平成26年12月14日
執　　行

衆議院小選挙区選出議員選挙大分県第1区選挙公報

大分県選挙管理委員会
（掲載順序はくじによる）

アベノミクスで地方の暮らしはよくならない！

吉良州司（きら しゅうじ）

民主党公認
（元外務副大臣）
56歳

アベノミクスは大都市、大企業など多くの株や資産を持つ資産家にとっては歓迎される政策ですが、地方、中小零細企業などの人々にとっては、大変厳しい生活や経営を強いる政策です。今回の選挙は、新たな政党文化を創りだす第一歩となります。「子どもたちに借金ではなく、輝ける未来、希望溢れる故郷を残したい」。私と一緒に「地方の声」を届けましょう！

ガソリン高騰、苦しくなる地方の生活

大分では「ガソリン代をはじめ、物価は上がるが、収入は増えない。生活や経営は苦しくなる一方だ」という声が圧倒的です。アベノミクスでは地方はよくならないのです。

消えた「国会議員の定数削減」

2012年、3党合意に基づく消費増税は「国会議員定数削減」が前提条件でした。しかし、自民党政権になってから、「国会議員定数削減」の提案や議論を聞いたことがあるでしょうか。国会議員が身を削ることから逃げ回って、国民だけに痛みを強いることは許されません。

地方が豊かな日本を創る！

今回の解散は、あるべき文化や本来あるべき国会議員の姿勢をまた振り出しに戻そうとするのが、今回の解散です。我々は地域主権というかたちで、国はあくまでも制度を作る。地方が自分の力で活性化していく、国はそれを後押しする。そういう国を作っていきたいと考えています。地方の元気を取り戻すため、将来世代のために、安心して暮らせる日本創りを一緒に考えましょう！

吉良 州司 プロフィール

昭和33年	大分県玖珠町に男三人兄弟の次男坊とし生まれる
昭和39年	大分市立津留小入学、別府南小、中津南部小卒業
昭和48年	大分市立城東中学校卒業
昭和51年	大分舞鶴高校卒業、東京大学入学（文科一類）
昭和55年～	東京大学法学部卒業　総合商社・日商岩井株式会社入社 日商岩井にて、人事部、ブラジル留学（1年）、 大分県庁出向（地域振興課、農政部、商工振興課）、 米国日商岩井ニューヨーク本社インフラ・プロジェクト課長・部長 ニューヨークでは家族とともに5年半滞在
平成14年	世の中をよくしたいと政治を志し、22年勤めた日商岩井を退職。
平成15年	大分県知事選出馬　落選
平成15年	衆議院選挙大分1区に無所属で出馬、初当選
平成17年	衆議院選挙大分1区小選挙区当選
平成21年	衆議院選挙大分1区小選挙区当選
平成21年～	外務副大臣、外務大臣政務官、民主党政調・外務部門長・ 防衛部門長、経済連携プロジェクトチーム事務局長、 食と農林漁業再生プロジェクトチーム副座長、等を歴任
平成24年	衆議院選挙大分1区出馬　落選

ホームページ　http://www.kirashuji.com

安倍政権に真正面から対決　日本共産党の躍進で暴走政治にストップを

日本共産党　山本しげる

憲法9条と平和を壊し、消費税増税で暮らしも壊す。国民の声を踏みにじる安倍自公政権が、世論に追い詰められての解散・総選挙となりました。
あなたの一票で、暴走政治にストップをかけるチャンスです。
憲法をいかした国民が大切にされる日本へ―日本共産党が伸びれば、かならず日本の政治は良くなります。暮らしと平和をまもる確かな力、日本共産党を躍進させてください。

提案1　税金は負担能力に応じて
消費税10%増税はキッパリ中止を
富裕層と大企業に応分の負担を。税金のムダ遣いを正し、大企業の内部留保の一部を賃金・下請け単価に活用して、経済と財政を立て直します。

提案2　集団的自衛権の行使容認は撤回
憲法9条をいかし平和の外交へ転換を
「集団的自衛権」で、日本が攻撃されなくても、アメリカと一緒に「海外で戦争できる国」へ変え、若者を戦場に送る訳にはいきません。日出生台での米軍演習中止・沖縄の新基地建設中止を。

提案3　年金・雇用の充実で安心できる日本へ
安定した雇用と社会保障の充実を
「一生派遣」「残業代タダ」なんてとんでもありません。雇用は正社員が当たり前、ブラック企業を規制し、中小企業支援で最低賃金時給千円以上に。「最低保障年金」実現、「子ども医療費助成」は国の制度に、介護・医療・教育予算の抜本的拡充を。

提案4　原発の再稼働ストップ
「原発ゼロ」・再生エネルギー普及を
九州はすでに3年間原発ゼロです。危険で高コストな原発でなく、再生エネルギーの普及と低エネルギー社会への転換を。
伊方・玄海・川内など全ての原発の再稼働ストップ、福島支援に全力を。

提案5　米価暴落の緊急対策を
TPP交渉撤退、食料と地域経済を守ります
農業だけでなく、医療・雇用なども大打撃となるTPP参加交渉はただちに撤退しかありません。食糧主権にもとづいた貿易ルールづくりと、価格保障・所得補償で農林水産業の再生と後継者育成を進め、地域の発展につなげます。

日本共産党を伸ばせば政治は動きます

●ブラック企業の規制
参院選で議席が倍増、議案提案権を得た力で「ブラック企業規制法案」を提出。その結果、厚労省が立ち入り調査や企業名の公表に踏み出しました。

●秘密保護法の廃止へ
12月10日に施行がせまった秘密保護法。日本共産党は「廃止法案」を提出し、国民と力を合わせ民主主義を守るため頑張ります。

比例代表は日本共産党とお書きください

●ビジョンの詳細はホームページ　日本共産党　検索　http://www.jcp.or.jp/

山本しげる略歴
●1951年大分市生まれ　宮崎大学卒
●2011年3月まで大分県職員として勤務

「幸せな大分!力強い日本!」の実現!!　穴見陽一　検索

景気回復を止めるな！
穴見陽一（あなみ よういち）の政策

自由民主党公認 大分第一区
穴見陽一

❶少子化対策・子育て・若者・女性支援の総合対策
・若者の職業教育・職業訓練・就職支援を充実させ、安定雇用拡大を実現します。
・妊娠・出産しても女性が安定的に責任ある立場で働ける支援体制をつくります。
・若者が結婚・出産を望みやすい税制や社会保障制度を整備します。
・若者が地方にとどまることができる雇用開発を推進します。

❷労働者の最低限の生活を守るための総労働時間規制と強制休暇制度の導入
・家庭生活と仕事を両立させ、健康に働き続けられるよう、一週間当たりの総労働時間規制と、一日当たりの休暇時間確保制度をつくります。
・ライフステージに合わせた多様な働き方が自由に選択出来るよう、様々な制度の不備を是正します。
・失業しても新しい仕事が早く見つかり、スムーズに仕事に慣れ、定職化出来るサポート制度を充実させます。
・労働基準法違反取締りを強化する体制整備と、罰則強化を行ないます。

❸高齢者の最低限の生活を守るための国民年金・生活保護制度改革
・定年後に国民年金しか収入のない方のための老齢生活補助制度をつくります。
・働ける生活保護受給者にしっかり働いてもらう制度をつくります。
・失業しても生活保護に頼らず休職期の生活を守れる制度をつくります。
・低賃金でも生活保護に頼らずに暮らせる制度をつくります。

❹地方と中小企業を守るための総合対策
・燃油、光熱費や人件費の上昇分をキチンと価格転嫁出来るよう支援する体制をつくります。
・地方にお金が留まり、地方経済が活性化するための総合対策を行ないます。
・事業承継や譲渡がスムーズに行われるよう、経営者の財産保護や譲渡益税軽減などの制度をつくります。
・地域の政財界リーダーを育成する仕組みをつくります。

❺日本企業の国際競争力確保のための総合対策
・産業技術総合研究所を抜本的に改造し、オールジャパンで技術開発と技術活用が出来る仕組みをつくり、研究開発の効率を高め、中小企業の技術利用を促進して、海外で勝負出来る中小企業を生み出します。
・JETROの機能を強化すると共に、体制の抜本的改革を図り、日本製品の海外市場進出を強化します。
・より柔軟に規制特例を設定出来る制度をつくり、規制が企業の海外展開を妨げないようにします。
・R&D減税や、法人税減税でOECD諸国の平均的な企業向け税制を整え、企業の日本脱出を食い止めます。

❻大分の発展のために熊本への高速道路、豊予海峡ルート、大分新幹線等の整備
・大分市と熊本市をつなぐ中九州道、大分市と四国・関西をつなぐ豊予海峡ルート、小倉からのフル規格大分新幹線を早期具体化させます。

これからが地方の出番！「地方創生」を大分から！